



札幌支部 支部長  
酒 勾 桂 子



空知支部 支部長  
新 川 恵 司

現在までの支部の活動・現状に関する報告および令和5年の方針・展望について

皆様 新年あけましておめでとうございます。

ウイズコロナ社会となり、私たちの日常生活・業務環境はかなり変化を強いられましたが、それが普通に受け入れられる状況になりつつあります。当初は厳しい条件と感じていたはずなのですが、3年以上にもなりますとあれこれ工夫し柔軟に対応しています。

今年度支部事業は、感染予防に配慮した総会からはじまり、会員交流会（バス小旅行・ウポポイ民族共生象徴空間訪問）の再開、対外広報活動、研修会（参加人数制限）を意欲的に執行してまいりました。

10月広報月間では札幌市役所を訪問し、道内初の公立夜間中学校である札幌立星友館中学での、行政書士による出前講座とも言うべき「法教育」活動、講師としての起用をお願いしてまいりました。教育の機会を逃してしまった方々に、私たち行政書士が現在の経済・社会の規則等を一緒に学ぶ場・時間となれば良いと思います。現在教育委員会と授業内容を検討中です。

1月12日には新春セミナー&新年交礼会、2月23日は創成スクエアで行政書士記念日事業を開催、研修会は受講希望に応えるためオンライン研修の実証を行う予定です。

今後コロナ社会で導入されたオンライン研修会やZOOM会議による部会等への導入を積極的に支部各事業に織り込んでいく事によって、経費削減、研修会参加の機会増、時間の有効活用になることでしょう。

終わりに、コロナ終息宣言が発せられるまで油断できない状況ではありますが、皆様にとりまして、この一年充実した時間をお過ごしされますようご祈念申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。

北海道会会員の皆様には新春を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、会員の皆様並びに本会の皆様そして本会事務局の皆様には、当支部の事業運営につきまして格別のご指導ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスオミクロン株の感染状況は第八波に入っていると言われており、北海道ではかつてないほどの増加がみられ、空知管内においても一定ではありませんが増加傾向にあります。

このような状況の中、昨年は、空き家対策相談会、一日合同行政無料相談会、経審相談員の派遣、広報月間中の関係市町村訪問活動、支部会員の研修（オンデマンド配信）の開催等、事業の推進に取り組んでまいりました。

今年は、行政書士記念日に無料相談会の実施や、ズーム会議等新たな取り組みをしながら、慎重に事業を推進してまいりたいと考えております。

結びになりましたが、この新たな年が北海道会並びに空知支部の向上発展、さらには会員の皆様にとって大きな飛躍の年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

